

※ 今週のアウトルック(3/3~3/7)

先週、ドル円はサポートライン割れを狙うような展開から金曜日に上昇、ユーロ円、ポンド円などは狭いレンジ内での動き、オセアニア通貨は下落トレンドと、通貨ペアごとにまちまちな展開となりました。

今週はまず、ドル円がこのままある程度戻してくるのか、あるいは再びサポートライン割れを狙うような展開に戻るのか、そのあたりがポイントとなりそうです。

先週のドル円は、週明けから148円付近のサポートライン割れを狙うような展開でしたが、金曜日に反転して150円台で週末を迎えました。

今週はこのまま155円付近まで戻すことができるのか、それとも再びサポートライン割れを目指すような展開に逆戻りしてしまうのか、そのあたりがポイントとなりそうです。トランプ大統領の発言や週末の米国雇用統計の発表にも大きく左右されそうなので、十分な注意が必要なように思います。

ドル円の予想レンジは146円から153円です。

先週、ユーロドルは1.05付近のレジスタンスを抜けきることができずに、1.03付近まで下落しています。このまま下げ止まらなければ1.025付近まで下落する可能性が浮上しそうです。

一方、ユーロ円は155円付近のサポートラインでなんとか支えられている状況です。ただ、このサポートラインを突破されてしまうと150円付近まで、急落する可能性も浮上しそうです。

ユーロ円の予想レンジは150円から161円です。

ポンド円は狭いレンジ内での動きとなっています。190円付近のレジスタンスを抜けられれば193円付近まで上昇する可能性は、あるように思います。

ポンド円の予想レンジは187円から194円です。

オセアニア通貨が金利引き下げに反応して大きく下落しています。各通貨ペアとも金利と景気動向には敏感な状況が続いているので、引き続き経済指標の発表などには注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。